

【揭示板】

《平成 21 年 7 月～9 月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 261 社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	61 社	神奈川県	24 社	中部日本	47 社	西日本	129 社
-----	------	------	------	------	------	-----	-------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	37 社	包装用容器・キャップ	42 社	電気・電子・通信部品	64 社
自動車・輸送機器部品	72 社	住宅関連	9 社	医療機器	17 社
その他	12 社				

3. 従業員数の内訳(パートを含む)

20 人未満	58 社	21～50 人	61 社	51～100 人	57 社	101～300 人	48 社
301 人以上	23 社						

4. 今期(平成 21 年 7 月～9 月)の自社業況について(前期比・前年同期比 %)

	平成 21 年 7 月～9 月(実績)					
	前期(21 年 4 月～6 月)比			前年同期(20 年 7 月～9 月)比		
1) 生産・売上高	1. 増加 35.6	2. 横這 34.1	3. 減少 29.9	1. 増加 9.2	2. 横這 19.2	3. 減少 69.7
2) 製品単価	1. 上昇 2.7	2. 不変 74.7	3. 下落 22.2	1. 上昇 4.6	2. 不変 53.3	3. 下落 40.2
3) 採算	1. 好転 20.3	2. 横這 47.1	3. 悪化 32.2	1. 好転 10.7	2. 横這 28.0	3. 悪化 59.8
4) 所定外労働時間	1. 増加 25.3	2. 横這 47.9	3. 減少 26.8	1. 増加 10.7	2. 横這 28.0	3. 減少 59.8
5) 製品在庫	1. 増加 14.6	2. 不変 52.1	3. 減少 33.3	1. 増加 9.6	2. 不変 44.4	3. 減少 44.4
6) 材料原料単価	1. 上昇 29.9	2. 横這 63.6	3. 下落 6.5	1. 上昇 26.8	2. 横這 44.8	3. 下落 26.8
7) 総合判断	1. 好転 21.5	2. 横這 50.2	3. 悪化 26.8	1. 好転 9.6	2. 横這 31.0	3. 悪化 56.7
8) 21/7-9 の見通し	1. 好転 22.6	2. 横這 52.1	3. 悪化 21.5	1. 好転 10.7	2. 横這 37.2	3. 悪化 44.4

5. 当面の経営上の問題(%)

1. 受注不振	2. 売上不振	3. 輸出不振	4. 製品単価安	5. 取引条件悪化	6. 過当競争
56.7	55.2	2.7	37.2	4.2	18.8
7. 輸入品との競合	8. 流通経費増大	9. 原材料高	10. 借入負担増	11. 貸渋り	12. 人件費高
5.7	5.7	32.2	11.9	1.1	12.6
13. 技能者不足	14. 技術力不足	15. マーケティング力不足	16. 設備過剰	17. 法的規制	18. 為替問題
12.6	11.5	6.1	7.7	1.5	6.5
19. 環境問題	20. 人材育成	21. 研究開発	22. その他		
3.1	24.1	4.6	1.1		

6. 皆様のご意見、ご要望

新型インフルエンザの流行で、激的に注文が増えている。

亀井金融大臣の発言による、これからの銀行の貸し渋りが心配です。

弊社は医療用医薬品の容器キャップの製造販売の為、新政府が医療用の薬の価格（薬価）の引き下げを強硬されると、我が社の経営に大きな影響を受けます。

借入金等は2009年3月に全て返済し、その点では気は少々楽ですが、今後の6ヶ月先の受注が最悪大変です。次期2010年4月より通常の80%位に成るので、暫らくは我慢です。

受注の動きが多少見えるも、先行き非常に不透明。

当社は自動車部品向けが主力であった。やや回復傾向にあるが、他の仕事を確保しないと社員の待遇が回復改善する事は難しいと考えている。

中小企業に対する金融対策等や景気対策の実施を早急をお願いしたい。

材料仕入れの件、300kg以下は商社の方で売りにたくない様な態度をとられています。プラスチック製品工業協会の方で共同購入を考えて下さい。小ロット注文は送料1,500円と単価のつり上げを受けています。

セットメ - カ - から値下げの要求が来て、仕事がないのに、材料メ - カ - から200kg以下の注文は送料1,500円を請求される。もっと連合会で経済産業省とかに働きかけて欲しい。

海外生産品との価格競合。

総じて横ばいが続いているが、悪化した状態の横ばいだと思う。

在庫がやっとなくなっており、今後も厳しい状況が続いていくと思われるが、新規の取引も増加、自社の技術開発の向上に伴い、見通しは明るい。

受注不振、帰休をしている。

契約電力量の見直しや金型の売却などで精一杯の経費節減に努めています。

意見の中から取り上げて、業界で対応できるものを実施して会員に報告して下さい。

70%位まで受注額が戻りましたので、継続を願いながら新規事業を計画倒れならずにしたいものです。特に住宅着工数が増加できるように、金利、補助金、税制等の一段の対応策を希望します。住宅が建つことにより、家電、家具、日用品等の消費が増えると思われます。

懸案事項：新政権による法改正、特に派遣社員などの雇用関連の変化。大手企業は円高、海外向け売上増加(回復)に合わせて生産を海外工場にシフトさせている。来年には大幅な影響が出る。中小企業を対象とした景気対策(購買力向上活動)を行ってもらふこと。自動車及び一部の家電品への補助だけでなく、全体的な政策を期待。

自助努力が前提だが、なかなか厳しい。二番底がきたらアウト。

民主党政権では、天下り全廃として具体策を出して取り組んでいます。この件に関しては大賛成です。しかし、製造業では、技能士の育成・技能の伝承のために職業能力開発協会のように、企業の支援を行っている組織は大変重要なものとなっています。無駄遣いには反対ですが、必要な組織・団体まで潰さないで下さい。

原材料価格の上昇が製品単価にタイムリーに反映してほしい。第2のセーフティネット、中小企業対策の動向などについて、新政権の舵取りに期待します。

小規模企業に対する各種法的規制を見直しをしてほしい。大企業と同じことを求められても出来ない。

今年中は何とか見通しは立っているが来春以降、二番底が来る。いかにそれに対応するかに苦慮している。原料の値上がり非常に気がかりである。

特別減税は自動車だけでなく個人住宅でも実施してほしい。住宅が良くなると、家電もその他もよくなる。

借入金の金利を今の不況を乗り切るまで無利子になると中小企業は景気回復まで生き延びることができる。できることなら助成金を出してほしい。

21.6月頃から前半に比べて受注増になってきたが、前年の元通りには戻っていません。採算も悪化しています。

CO2 25%削減は、中小にとっては厳しい目標。中小企業への技術、賃金での援助策を講じてもらいたい。

エンドユーザーの海外移管(生産)の歯止め。

製造業への支援。

時間は少しかかるけど期待をしています。

国内零細企業への支援として、輸入品に対する措置を強めて欲しい。

セーフティネット貸付制度はあるが、保証協会の審査が厳しく実際には利用できないのが実態であり、政府の保証等検討願いたい。

売上の下がっている企業に補助金を出しているのは良くない。なぜか懸命に頑張っている企業が相手の休みで経済が活動しない。金曜日に電話が少ない。この制度は良くない。頑張らない企業に補助金を出してもいずれ中国に負けるだけだ。

国内産業育成化、企業生産地の海外流出を防いで欲しい。

新政権に対して5年～10年～20年先の景気対策をしっかりと示し、国策として遂行して欲しい。

夏季の冷夏、当年の暖冬予想。民主（イオン＝小売り重視）政策がこの業界に良い見通しを与えてくれるのか、やや不安。（民主岡田＝イオン岡田構図がデフレ加速不安）

状況は厳しいとの認識です。

21年8月以降好転の予想がここに来て減産の方向に向いてきており、22年度の予測が解らない状況です。

ベランダ緑化推進の為、ベランダの面積を広く取れるよう、ベランダ部分の固定資産税を減らす税法改正を求む。

構造不況の最中。弱小企業は苦悩している。電力費：売上、代金回収は減少しても、基本料金は不変の為、電力費比率が高くなり、経営の足を引っ張っている。

各分類ごとの業況判断(平成21年7～9月期 前期比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	生産高・売上高			製品単価			採算			所定外労働時間			製品在庫			材料調達単価			総合判断			来期の見通し		
	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
東日本	37.7%	31.1%	31.1%	3.3%	82.0%	14.8%	23.0%	41.0%	36.1%	29.5%	37.7%	32.8%	16.4%	44.3%	39.3%	34.4%	62.3%	3.3%	19.7%	45.9%	34.4%	29.5%	52.5%	18.0%
神奈川県	12.5%	45.8%	41.7%	4.2%	75.0%	20.8%	4.2%	45.8%	45.8%	12.5%	50.0%	37.5%	16.7%	50.0%	33.3%	8.3%	91.7%	0.0%	12.5%	54.2%	20.8%	25.0%	50.0%	20.8%
中部日本	42.6%	31.9%	25.5%	2.1%	68.1%	29.8%	25.5%	44.7%	29.8%	42.6%	36.2%	21.3%	6.4%	63.8%	29.8%	19.1%	76.6%	4.3%	27.7%	51.1%	21.3%	29.8%	51.1%	17.0%
西日本	36.4%	34.1%	28.7%	2.3%	73.6%	23.3%	20.2%	51.2%	28.7%	19.4%	56.6%	24.0%	16.3%	51.9%	31.8%	35.7%	54.3%	10.1%	21.7%	51.2%	26.4%	16.3%	52.7%	24.8%

製品別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
日用品・雑貨類	16.2%	40.5%	40.5%	0.0%	73.0%	24.3%	5.4%	62.2%	32.4%	10.8%	81.1%	8.1%	13.5%	56.8%	29.7%	40.5%	51.4%	8.1%	5.4%	62.2%	32.4%	5.4%	62.2%	24.3%
包装容器・キャップ	28.6%	35.7%	35.7%	4.8%	85.7%	9.5%	21.4%	47.6%	31.0%	26.2%	52.4%	21.4%	19.0%	57.1%	23.8%	47.6%	42.9%	9.5%	21.4%	52.4%	26.2%	19.0%	59.5%	21.4%
電気・電子・通信部品	34.4%	32.8%	32.8%	3.1%	68.8%	28.1%	15.6%	45.3%	39.1%	20.3%	45.3%	34.4%	18.8%	46.9%	34.4%	20.3%	75.0%	4.7%	20.3%	46.9%	31.3%	23.4%	50.0%	26.6%
自動車	52.8%	26.4%	20.8%	1.4%	73.6%	25.0%	31.9%	38.9%	27.8%	37.5%	36.1%	26.4%	8.3%	50.0%	41.7%	19.4%	75.0%	5.6%	31.9%	47.2%	19.4%	36.1%	48.6%	12.5%
住宅関連	33.3%	44.4%	22.2%	11.1%	55.6%	33.3%	22.2%	55.6%	22.2%	44.4%	44.4%	11.1%	22.2%	55.6%	22.2%	66.7%	22.2%	11.1%	33.3%	55.6%	11.1%	11.1%	55.6%	33.3%
医療機器	17.6%	35.3%	47.1%	0.0%	94.1%	5.9%	17.6%	47.1%	35.3%	17.6%	41.2%	41.2%	5.9%	70.6%	23.5%	17.6%	82.4%	0.0%	11.8%	52.9%	29.4%	29.4%	52.9%	17.6%
その他	41.7%	41.7%	16.7%	0.0%	83.3%	16.7%	16.7%	50.0%	33.3%	8.3%	33.3%	58.3%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	66.7%	8.3%	16.7%	58.3%	25.0%	16.7%	41.7%	33.3%

人数別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
20人未満	27.6%	46.6%	24.1%	5.2%	89.7%	3.4%	19.0%	44.8%	34.5%	24.1%	44.8%	31.0%	10.3%	63.8%	25.9%	36.2%	63.8%	0.0%	24.1%	50.0%	25.9%	22.4%	53.4%	20.7%
21～50人	23.0%	34.4%	42.6%	0.0%	77.0%	23.0%	9.8%	59.0%	31.1%	23.0%	54.1%	23.0%	13.1%	50.8%	36.1%	23.0%	63.9%	13.1%	13.1%	63.9%	21.3%	26.2%	49.2%	24.6%
51～100人	35.1%	26.3%	38.6%	1.8%	63.2%	35.1%	17.5%	33.3%	49.1%	26.3%	40.4%	33.3%	21.1%	43.9%	35.1%	38.6%	57.9%	3.5%	21.1%	31.6%	45.6%	21.1%	47.4%	26.3%
101～300人	54.2%	25.0%	20.8%	4.2%	70.8%	25.0%	37.5%	37.5%	25.0%	29.2%	45.8%	25.0%	14.6%	52.1%	33.3%	22.9%	68.8%	8.3%	29.2%	50.0%	18.8%	27.1%	52.1%	18.8%
301人以上	56.5%	30.4%	13.0%	4.3%	69.6%	26.1%	26.1%	65.2%	8.7%	30.4%	60.9%	8.7%	13.0%	60.9%	26.1%	30.4%	65.2%	4.3%	26.1%	65.2%	8.7%	17.4%	69.6%	8.7%

各分類ごとの業況判断(平成21年7～9月期 前年比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	生産高・売上高			製品単価			採算			所定外労働時間			製品在庫			材料調達単価			総合判断			来期の見通し		
	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
東日本	16.4%	18.0%	65.6%	4.9%	72.1%	23.0%	16.4%	26.2%	57.4%	21.3%	29.5%	49.2%	13.1%	54.1%	32.8%	31.1%	54.1%	14.8%	13.1%	34.4%	52.5%	13.1%	41.0%	45.9%
神奈川県	0.0%	12.5%	83.3%	0.0%	50.0%	45.8%	0.0%	20.8%	75.0%	0.0%	20.8%	75.0%	12.5%	41.7%	41.7%	20.8%	66.7%	8.3%	4.2%	20.8%	66.7%	4.2%	29.2%	41.7%
中部日本	0.0%	21.3%	76.6%	2.1%	51.1%	44.7%	4.3%	27.7%	66.0%	2.1%	21.3%	74.5%	4.3%	40.4%	53.2%	14.9%	53.2%	29.8%	2.1%	23.4%	72.3%	19.1%	27.7%	48.9%
西日本	10.9%	20.2%	66.7%	6.2%	45.7%	45.7%	12.4%	30.2%	55.8%	10.9%	31.0%	56.6%	9.3%	41.9%	47.3%	30.2%	33.3%	34.9%	11.6%	34.1%	51.2%	7.8%	40.3%	42.6%

製品別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
日用品・雑貨類	8.1%	37.8%	54.1%	0.0%	51.4%	48.6%	10.8%	43.2%	45.9%	8.1%	64.9%	27.0%	13.5%	54.1%	32.4%	29.7%	37.8%	32.4%	5.4%	51.4%	43.2%	2.7%	48.6%	40.5%
包装容器・キャップ	26.2%	31.0%	42.9%	2.4%	64.3%	33.3%	21.4%	47.6%	31.0%	23.8%	42.9%	33.3%	16.7%	64.3%	19.0%	23.8%	31.0%	45.2%	21.4%	52.4%	26.2%	19.0%	50.0%	28.6%
電気・電子・通信部品	10.9%	4.7%	81.3%	6.3%	46.9%	42.2%	7.8%	15.6%	73.4%	12.5%	12.5%	71.9%	10.9%	31.3%	54.7%	28.1%	56.3%	12.5%	3.1%	23.4%	68.8%	9.4%	25.0%	57.8%
自動車	0.0%	9.7%	88.9%	4.2%	52.8%	41.7%	8.3%	13.9%	76.4%	4.2%	12.5%	81.9%	5.6%	36.1%	56.9%	22.2%	51.4%	25.0%	11.1%	12.5%	73.6%	12.5%	29.2%	51.4%
住宅関連	0.0%	22.2%	66.7%	11.1%	44.4%	33.3%	0.0%	33.3%	55.6%	11.1%	22.2%	55.6%	0.0%	44.4%	44.4%	22.2%	11.1%	55.6%	0.0%	33.3%	55.6%	0.0%	22.2%	55.6%
医療機器	5.9%	35.3%	58.8%	0.0%	70.6%	29.4%	5.9%	47.1%	47.1%	11.8%	41.2%	47.1%	0.0%	58.8%	41.2%	41.2%	47.1%	11.8%	11.8%	35.3%	47.1%	17.6%	58.8%	23.5%
その他	8.3%	25.0%	58.3%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	8.3%	16.7%	75.0%	8.3%	58.3%	33.3%	41.7%	41.7%	16.7%	16.7%	33.3%	50.0%	8.3%	66.7%	25.0%

人数別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化	好転	横道	悪化
20人未満	6.9%	29.3%	60.3%	6.9%	65.5%	24.1%	8.6%	29.3%	58.6%	10.3%	27.6%	58.6%	8.6%	56.9%	31.0%	31.0%	50.0%	15.5%	6.9%	36.2%	53.4%	8.6%	46.6%	34.5%
21～50人	4.9%	27.9%	67.2%	0.0%	63.9%	36.1%	6.6%	36.1%	57.4%	11.5%	42.6%	45.9%	8.2%	47.5%	44.3%	23.0%	47.5%	29.5%	8.2%	41.0%	49.2%	16.4%	34.4%	44.3%
51～100人	15.8%	7.0%	73.7%	8.8%	50.9%	36.8%	12.3%	15.8%	70.2%	15.8%	19.3%	63.2%	17.5%	43.9%	36.8%	33.3%	35.1%	29.8%	7.0%	22.8%	66.7%	8.8%	26.3%	59.6%
101～300人	10.4%	12.5%	77.1%	4.2%	41.7%	54.2%	20.8%	29.2%	50.0%	8.3%	20.8%	70.8%	4.2%	37.5%	58.3%	27.1%	47.9%	25.0%	18.8%	22.9%	58.3%	12.5%	39.6%	41.7%
301人以上	13.0%	13.0%	69.6%	4.3%	39.1%	52.2%	8.7%	21.7%	65.2%	8.7%	17.4%	69.6%	4.3%	34.8%	56.5%	4.3%	60.9%	30.4%	13.0%	21.7%	56.5%	8.7%	43.5%	43.5%

全体および製品別分類ごとの経営上の問題点(平成21年7～9月期)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

経営上の問題点	受注不振	売上不振	輸出不振	製品・請負単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合	流通経費増大	原材料高	借入負担増	貸し渋り	人件費高	技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題	環境問題	人材育成	研究開発
製品別																					
日用品・雑貨類	45.9%	67.6%	5.4%	45.9%	0.0%	37.8%	18.9%	8.1%	51.4%	2.7%	2.7%	18.9%	13.5%	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%	13.5%	0.0%	8.1%	0.0%
包装容器・キャップ	31.0%	33.3%	0.0%	38.1%	0.0%	14.3%	7.1%	7.1%	38.1%	7.1%	2.4%	9.5%	16.7%	16.7%	9.5%	4.8%	0.0%	9.5%	4.8%	28.6%	7.1%
電気・電子・通信部品	71.9%	60.9%	1.6%	37.5%	6.3%	15.6%	4.7%	6.3%	26.6%	15.6%	1.6%	9.4%	9.4%	15.6%	6.3%	7.8%	3.1%	6.3%	1.6%	17.2%	6.3%
自動車	61.1%	59.7%	4.2%	40.3%	4.2%	15.3%	2.8%	6.9%	22.2%	16.7%	0.0%	13.9%	16.7%	9.7%	5.6%	12.5%	1.4%	4.2%	5.6%	34.7%	2.8%
住宅関連	66.7%	33.3%	0.0%	66.7%	11.1%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	11.1%
医療機器	58.8%	58.8%	5.9%	5.9%	11.8%	5.9%	0.0%	0.0%	35.3%	17.6%	0.0%	17.6%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	5.9%	0.0%	5.9%	23.5%	5.9%
その他	50.0%	50.0%	0.0%	8.3%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	8.3%
人数別																					
20人未満	58.6%	55.2%	3.4%	22.4%	3.4%	13.8%	1.7%	1.7%	22.4%	15.5%	0.0%	8.6%	8.6%	6.9%	8.6%	10.3%	1.7%	1.7%	1.7%	15.5%	5.2%
21～50人	57.4%	49.2%	0.0%	29.5%	6.6%	16.4%	4.9%	6.6%	36.1%	13.1%	1.6%	11.5%	19.7%	9.8%	9.8%	1.6%	3.3%	4.9%	3.3%	32.8%	1.6%
51～100人	56.1%	63.2%	1.8%	45.6%	7.0%	17.5%	5.3%	10.5%	36.8%	14.0%	1.8%	15.8%	17.5%	17.5%	7.0%	10.5%	1.8%	10.5%	0.0%	19.3%	7.0%
101～300人	56.3%	47.9%	4.2%	54.2%	2.1%	27.1%	10.4%	6.3%	33.3%	8.3%	2.1%	16.7%	6.3%	14.6%	0.0%	8.3%	0.0%	4.2%	2.1%	27.1%	8.3%
301人以上	47.8%	60.9%	4.3%	39.1%	0.0%	26.1%	4.3%	0.0%	34.8%	4.3%	0.0%	13.0%	8.7%	8.7%	4.3%	13.0%	0.0%	17.4%	17.4%	21.7%	0.0%